

サンシャイン総合学園 平成30年度認知症介護実践研修(実践者研修) カリキュラム

	第1回	第2回	第3回	時間帯	時間(分)	科 目	講 師	目 的	内 容
1 日 目	5/12 (土)	9/8 (土)	1/12 (土)	9:30~9:40	10分	オリエンテーション	指導者	高齢者施策における認知症ケアの方向性と位置づけを理解し、個人の尊厳を重視する認知症ケアの理念の構築を促す。	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施策と認知症介護実践者研修等の位置づけ ・認知症ケアの歴史の変遷 ・認知症ケアの理念構築 ・自己課題の設定
				9:40~12:40	180分	認知症ケアの基本的視点と理念			
				13:30~14:30	60分	認知症ケアの倫理	指導者	認知症ケアの倫理の理念や原則を理解し、日常的なケア場面での倫理的課題と本人や家族の意思決定や意思表出の判断の根拠を踏まえ、支援のあり方について理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアの倫理の理念や原則に関する基本的知識 ・日常のケア場面における倫理的課題と支援のあり方
				14:40~16:10	90分	認知症の人の理解と対応	医師	加齢に伴う心身の変化、疾病、認知症の原因疾患、中核症状、心理的特徴を理解した上で、行動・心理症状(BPSD)の発生意因と実践場面での対応を理解し、認知症ケアの実践につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢・老化に伴う心身の変化や疾病 ・認知症の原因疾患 ・若年性認知症 ・認知症の中核症状と行動・心理症状(BPSD)
				16:10~17:40	90分	認知症の人の理解と対応	指導者		
				17:50~19:20	90分	認知症の人の家族への支援方法		在宅で介護する家族支援を実践する上で、その家族の置かれている状況や介護負担の要因を理解し、必要な支援方法が展開できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・家族介護者の理解 ・家族の心理と家族を支える方法
2 日 目	5/13 (日)	9/9 (日)	1/13 (日)	9:00~11:00	120分	認知症の人の権利擁護	指導者	権利擁護の観点から、認知症の人にとって適切なケアを理解し、自分自身の現状のケアを見直すとともに、身体拘束や高齢者虐待の防止の意識を深める。	<ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護の基本的知識 ・身体拘束や高齢者虐待防止法 ・権利擁護のための具体的な取組み
				11:10~13:10	120分	認知症の人の生活環境づくり			
				14:00~16:00	120分	地域資源の理解とケアへの活用	指導者	関係職種、団体との連携による地域づくりやネットワークづくり等を通じて、既存の地域資源の活用や認知症の人の暮らしを支える地域資源の開発の提案ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアの理解 ・インフォーマル・フォーマルな地域資源の理解と活用 ・地域資源の活用方法の実際
				16:10~18:10	120分	認知症の人とのコミュニケーションの理解と方法	指導者	認知症の人とのコミュニケーションの基本的知識を理解し、中核症状の特徴や進行に応じたコミュニケーション方法を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の人とのコミュニケーションの基本的知識 ・認知症の人とのコミュニケーションの場面と方法
				18:20~19:20	60分	認知症の人への非薬物的介入①	指導者	非薬物的介入やアクティビティプログラムなどの支援の取組みを認識しつつ、認知症の人の心理的安定や生活の質を向上するための活動についての理解を深めること。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の非薬物的介入やアクティビティ等の基本的知識と具体的な取組み ・認知症の人への介入の評価方法

	第1回	第2回	第3回	時間帯	時間(分)	科目	講師	目的	内容
3 日 目	5/19 (土)	9/15 (土)	1/19 (土)	9:00~10:00	60分	認知症の人への非薬物的介入②	指導者	非薬物的介入やアクティビティプログラムなどの支援の取組みを認識しつつ、認知症の人の心理的安定や生活の質を向上するための活動についての理解を深めること。	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の非薬物的介入やアクティビティ等の基本的知識と具体的な取組み 認知症の人への介入の評価方法
				10:10~13:10	180分	認知症の人への介護技術Ⅰ(食事・入浴・排泄等)	指導者	食事・入浴などの基本的な生活場面において、中核症状の影響を理解した上で、日常生活の安全・安心の向上、健康の維持増進を図りつつ、認知症の人の能力に応じた自立支援の実践ができる。	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の人への食事、入浴、排泄ケアの考え方 失行、失認、見当識障害がある人への対応方法
				14:00~17:00	180分	認知症の人への介護技術Ⅱ(行動・心理症状)	指導者	認知症の人の行動の背景を理解した上で、認知症の行動・心理症状(BPSD)に対してチームで生活の質が高められるような支援方法を修得する。	<ul style="list-style-type: none"> 攻撃的言動、徘徊、性的逸脱、不潔行為、帰宅願望等への対応方法とケアチームの連携 行動・心理症状(BPSD)の対応方法とケアチームの連携
				17:10~19:10	120分	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ①	指導者	認知症の人の身体要因、心理要因、認知症の中核症状の要因のアセスメントを行い、具体的なニーズを把握することができるようアセスメントの基本的視点を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントの基本的視点 ケアの実践のための基本的視点 アセスメントの手法に関する考え方
4 日 目	5/20 (日)	9/16 (日)	1/20 (日)	9:00~11:00	120分	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ②	指導者	アセスメントを踏まえた目標の設定と、目標を実現するためのケアの実践に関する計画の作成・立案ができる。チームでケアの実践に関する計画の評価やカンファレンスを行うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> 目標設定の考え方 ケアの実践に関する計画作成 ケアの実践に関する計画の評価とカンファレンス
				11:10~12:10	60分	アセスメントとケアの実践の基本Ⅱ	指導者	認知症の人が望む生活の実現に向けて適切なアセスメントを通じた課題と目標を明確にし、ケアの実践に関する計画を作成する。	<ul style="list-style-type: none"> 自施設実習及び他施設実習のねらい 対象者の選定と課題設定 ケアの実践に関する計画作成
				13:00~15:00	120分	アセスメントとケアの実践の基本Ⅱ	指導者	他の介護保険事業場への1日の見学実習を通して、自己の設定した課題の達成をめざし、その成果を得ること。	<ul style="list-style-type: none"> 実習課題に沿った実習の展開。 研修目的に沿っていること。
				15:10~19:10	240分	自施設実習及び他施設実習における実習の課題設定	指導者	研修で学んだ内容を生かして、認知症の人や家族のニーズを明らかにするためのアセスメントができる。アセスメントの内容をもとに、認知症の人の生活支援に関する目標設定、ケアの実践に関する計画やケアの実践を展開できる。	<ul style="list-style-type: none"> 実習課題に沿ったアセスメント、目標設定、ケアの実践に関する計画作成、ケアの実施、モニタリング
(1日)						他施設実習	指定施設		
(4週間)						自施設実習	所属施設事業所		
最終日	6/27 (水)	10/24 (水)	2/25 (月)	9:30~12:30	180分	自施設実習及び他施設実習評価	指導者	アセスメントやケアの実践に関する計画の実施結果を整理した上で、客観的に評価、分析し今後の課題を明確にすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントやケアの実践に関する計画の評価、分析 ケアの実践の報告